

国立大学法人愛媛大学農学部訪問 in 愛媛県松山市

2014.1.29(水)

愛媛大学農学部では、経済産業省のイノベーション研究開発モデル事業として、太陽光利用型の植物工場プロジェクトが進められています。

日本の先進的農業の一つの理想型の実証として、各所から熱い視線を浴びています。



植物工場の実験が進む愛媛大学農学部。



門をくぐると、南国情緒を感じる植え込みが。



ガラス張りの植物工場、消毒をして中に入りました。



工場内で、栄養・水分など栽培コントロールされて、大切に育てられているトマト。



太陽の光を取り込む植物工場。写真撮影にも適した明るさ。トマトの赤さも輝きます。



ご案内くださったのは、愛媛大学農学部長で、植物工場研究センター長の仁科弘重教授。お忙しい中、本当にありがとうございました。



松山市内を走る路面電車。環境に優しい乗り物ですね。



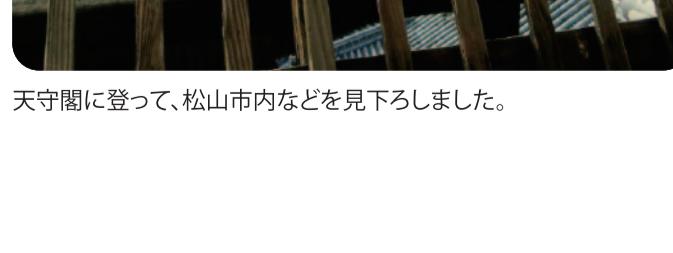
これは、路面を走る夏目漱石ゆかりの「坊ちゃん列車」です。



松山城へはリフトで登りました。。



松山城到着。
松山城も道後温泉も、ボランティアガイドさんの活躍が目立ちました。こちらは、30年以上もボランティアガイドとして活躍する越智勝人(おち・かつと)さん。この地域で、最初に始めた方だそうです。松山城のすばらしい説明を聞かせていただきました。以前、静岡県の掛川城で活躍する女性ボランティアガイドさんの様子を見せていただく機会がありました。この越智さんの松山パワーも、すごい!!2020年の東京オリンピックのおもてなしをどうするか、各地で活躍するボランティアガイドさんから学ぶべきものも、きっと多いことでしょう。



天守閣に登って、松山市内などを見下ろしました。

